

会 の 沿 革

2021(令和03)年10月1日
公益財団法人沖縄県平和祈念財団

【凡例】 ●は人事に関すること

1957 年(昭和 32 年)

- 10 月 16 日 沖縄市町村会の設立支援により靖国神社奉賛会沖縄地方本部として発足
●会長与儀達敏、副会長山城篤男・吉元栄真、常務理事仲田彦栄その他理事 15 名
選任
- 12 月 1 日 仮事務所を那覇市波の上通りに設置

1958 年(昭和 33 年)

- 1 月 22 日 事務所を那覇市久茂地町 1-46 沖縄火災ビル 3 階に移転
- 4 月 1 日 ●会長安里積千代選任
- 12 月 15 日 琉球政府社会局から霊域管理事業計画書の提出を命ぜられる

1959 年(昭和 34 年)

- 12 月 23 日 評議員会において霊域統一管理及び慰霊顕彰事業を始め遺族慰籍を目的として、
靖国神社奉賛会沖縄地方本部を発展的に解消し、「沖縄戦没者慰霊奉賛会」と改称
することを決議

1960 年(昭和 35 年)

- 2 月 24 日 財団法人沖縄戦没者慰霊奉賛会の創立総会を開催
●発起人山城篤男、会長に安里積千代、副会長山城篤男・具志堅宗精・大山朝常、
常務理事仲田彦栄ほか理事 26 名、監事 3 名を選任
- 5 月 28 日 琉球政府に財団法人設立許可申請書を提出
- 6 月 27 日 琉球政府行政主席から財団法人沖縄戦没者慰霊奉賛会の設立認可(琉球政府指令
社第 115 号)下りる
事務所を那覇市通堂町 3 丁目 44 番地に移転
- 12 月 1 日 ●役員の一部異動に伴い会長大田政作、副会長に長嶺秋夫就任

1961 年(昭和 36 年)

- 3 月 2 日 霊域管理規定(案)の検討、「戦没者慰霊の日」の制定陳情を本会がとりまとめて提
出することを決議する
- 9 月 24 日 他府県慰霊塔建立問題について(建立までは遺族会が世話すること、除幕式終了後
は本会が清掃管理を担当することを申し合わせる)

1962 年(昭和 37 年)

1963 年(昭和 38 年)

1964 年(昭和 39 年)

- 7 月 1 日 南方同胞援護会から助成金交付が決まる一指定霊域 43 か所とする
●任期満了に伴い、役員改選に伴い会長松岡政保、副会長具志堅宗精・山城篤男・長嶺秋夫、常務理事仲田彦栄選任

1965 年(昭和 40 年)

1966 年(昭和 41 年)

- 7 月 15 日 事務所を糸満町字摩文仁 20 番地に移転

1967 年(昭和 42 年)

1968 年(昭和 43 年)

- 7 月 1 日 ●任期満了に伴い、役員改選に伴い会長長嶺秋夫、副会長具志堅宗精・新垣安助、常務理事仲田彦栄選任

1971 年(昭和 46 年)

- 2 月 4 日 事務所を糸満町字摩文仁 577 番地に移転(県による新築)

1972 年(昭和 47 年)

- 5 月 15 日 沖縄の祖国復帰に伴い、会の名称を財団法人沖縄県戦没者慰霊奉賛会と改称

1974 年(昭和 49 年)

- 3 月 12 日 沖縄県知事が厚生省援護局長及び各都道府県主管部長あて「沖縄県にある各都道府県の慰霊塔の清掃管理について」の依頼文を送付、当会への清掃管理を正式な委託契約で実施するよう依頼する
4 月 1 日 ●任期満了に伴い、会長屋良朝苗、副会長大田金造(常務理事兼任)、外理事 9 名選任

1975 年(昭和 50 年)

- 4 月 1 日 各都道府県慰霊塔の清掃管理受託事業開始する
6 月 18 日 摩文仁霊域の慰霊塔落書き事件発生、除去対策に県補助金 200 万円追加交付

1976 年(昭和 51 年)

- 4 月 1 日 ●任期満了に伴い会長新垣茂治、副会長平安常実、常務理事福里広徳、外理事 12 名選任

1977 年(昭和 52 年)

1978 年(昭和 53 年)

- 4 月 1 日 ●任期満了に伴い会長・副会長(留任)、常務理事上原剛、外理事 11 名選任

1979 年(昭和 54 年)

1980 年(昭和 55 年)

4 月 1 日 ●任期満了に伴い会長大田昌知、副会長新垣雄久、外理事 12 名選任

1981 年(昭和 56 年)

1982 年(昭和 57 年)

4 月 1 日 ●任期満了に伴い会長大田昌知(留任)、副会長平良正夫、外理事 12 名選任、常務理事宮城正廣留任

1983 年(昭和 58 年)

1984 年(昭和 59 年)

4 月 1 日 ●任期満了に伴い会長大田昌知(留任)、副会長平良正夫(留任)、常務理事宮城正廣、外理事 11 名選任

9 月 16 日 ●役員の一部改選会長志村恵、副会長金城祐俊選任

1985 年(昭和 60 年)

1 月 16 日 奉賛会事務所の改築工事(竣工・翌年 2 月 16 日／発注者・沖縄県)

1986 年(昭和 61 年)

2 月 23 日 「第 1 回県民遺骨収集」を沖縄県と共催する(県民ボランティア 5 千人参加)

4 月 1 日 ●任期満了に伴い会長志村恵(留任)、副会長金城祐俊(留任)、常務理事宮城正廣(留任)外理事 11 名選任

1987 年(昭和 62 年)

1988 年(昭和 63 年)

8 月 17 日 ●役員の一部改選に伴い会長平良一男選任

1989 年(平成元年)

3 月 22 日 記念誌『平成一沖縄県戦没者慰霊奉賛会 30 年のあゆみ』刊行(500 部)

1990 年(平成 2 年)

3 月 12 日 ●役員改選に伴い会長に平良一男

1991 年(平成 3 年)

1992 年(平成 4 年)

3 月 13 日 ●任期満了に伴い会長に平良一男、副会長に大城清吉、常務理事に知念勇が互選

1993 年(平成 5 年)

12 月 17 日 ●会長辞任に伴い会長儀間光男が会長に選任された

1994 年(平成 6 年)

7 月 23 日 ●議会及び県の人事異動に伴い会長に嘉数知賢、副会長に安里和子が選定された

1995 年(平成 7 年)

1996 年(平成 8 年)

7 月 26 日 ●理事辞任に伴い会長友寄信助が選定された

1997 年(平成 9 年)

1998 年(平成 10 年)

1999 年(平成 11 年)

5 月 21 日 ●任期満了に伴い理事を改選、全理事留任

2000 年(平成 12 年)

7 月 31 日 ●会長及び理事辞任に伴い会長に伊良皆高吉が選任された

2001 年(平成 13 年)

3 月 21 日 ●任期満了に伴い理事を改選、全理事留任

2002 年(平成 14 年)

2003 年(平成 15 年)

3 月 25 日 ●任期満了に伴い理事を改選会長に新垣雄久、副会長に新垣幸子、常務理事に大城幸進

2004 年(平成 16 年)

5 月 25 日 ●県の人事異動に伴い理事を一部改選。常務理事に上原兼治事務局長を選任

2005 年(平成 17 年)

5 月 1 日 太平洋戦争終結 60 周年の節目の慰霊事業として第 1 回「こどもの日慰霊塔・碑鯉のぼり掲揚事業」を主催

2006 年(平成 18 年)

2 月 23 日 慰霊と平和発信のためラン植栽事業を主催

4 月 1 日 「平和の礎」指定管理者協定による管理を開始
「平和祈念公園」指定管理者協定による管理を開始

7 月 1 日 「財団法人沖縄県戦没者慰霊奉賛会」を「財団法人沖縄県平和祈念財団」に改称

10 月 1 日 沖縄県立芸術大学開学 20 周年を記念して「平和祈念公園芸術祭」を開催(主催:沖縄県立芸術大学、(財)沖縄県平和祈念財団)

2007 年(平成 19 年)

- 3 月 22 日 ●任期満了に伴い会長に新垣雄久、副会長に喜友名朝春、常務理事に上原兼治が選任
- 6 月 19 日 平和祈念資料館から館内ミュージアムショップの管理運営

2008 年(平成 20 年)2009 年(平成 21 年)

- 3 月 27 日 ●任期満了に伴い会長に新垣雄久を互選
- 5 月 29 日 ●会長に新垣雄久、副会長に大城藤六理事、常務理事に与那覇博一理事が選任
- 12 月 20 日 魅力ある公園づくりと平和文化の創造に寄与するため花と灯りのファンタジーIN 平和祈念公園事業を開催

2010 年(平成 22 年)2011 年(平成 23 年)

- 3 月 25 日 ●任期満了に伴い会長に新垣雄久、常務理事に上原兼治土木企画統括監を選任
- 6 月 1 日 事務所位置を摩文仁 577 番地から同 444 番地へ移転
- 8 月 14 日 第 1 回平和祈念公園旧盆エイサー奉納事業を共催(糸満市喜屋武青年会)
- 10 月 2 日 第 1 回重陽の節句凧上げ行事を共催(カーチーペー凧の会、平和祈念資料館)
- 11 月 30 日 沖縄県知事あて、慰霊塔・碑の今後のあり方や取り扱いにかかる考え方・方針等についての要望書(沖平財第 255 号)を提出

2012 年(平成 24 年)

- 6 月 8 日 沖縄県議会議長あて、沖縄戦戦没者慰霊塔・碑の管理に関する陳情(沖平財第 87 号)を提出
- 6 月 22 日 沖縄全戦没者追悼式前夜祭「祈りの摩文仁、平和の灯火と平和の光の柱(第1回)」を主催
- 7 月 3 日 第1回平和祈念公園の七夕行事を主催
- 7 月 17 日 「平和祈念公園スマートパーク化事業」受託
- 10 月 25 日 理事会において、平成 25 年 4 月 1 日の公益財団移行後の最初の理事、監事、代表理事・執行理事の選定について決議
- 12 月 16 日 第 1 回平和の光の柱開催(いとまんピースフルイルミネーション&平和の光の柱)～2018(平成 30)年度で糸満市委託終了

2013 年(平成 25 年)

- 1 月 1 日 第1回新春初日の出 in 平和祈念公園を主催
- 3 月 21 日 EV バス(初)出発式「平和祈念公園スマートパーク化事業」の一環
- 3 月 19 日 公益財団法人への移行認定書(処分)受領
- 3 月 25 日 新公益法人移行登記申請

…… 公益財団法人移行 新体制スタート ……

2013 年(平成 25 年)

- 4 月 1 日 **公益財団法人沖縄県平和祈念財団スタート**
- 6 月 22 日 沖縄全戦没者追悼式前夜祭第2回「祈りの摩文仁、平和の灯火と平和の光の柱トライアングル」を第1回座間味村、読谷村、糸満市の連携事業として開催(～3 市村連携は 2015(平成 27)年度で終了)

2014 年(平成 26 年)

2015 年(平成 27 年)

- 4 月 11 日 ヒマワリ畑の迷路オープン式(市販のヒマワリの種による)
- 5 月 22 日 ●理事会において任期満了に伴い代表理事(会長)新垣雄久及び常務理事上原兼治を互選(留任)

2016 年(平成 28 年)

- 3 月 11 日 第 1 回ヒマワリ畑の迷路オープン式を開催(福島県から寄贈を受けた種による)

2017 年(平成 29 年)

- 5 月 30 日 ●理事会において任期満了に伴い代表理事(会長)新垣雄久及び常務理事上原兼治を互選(留任)

2018 年(平成 30 年)

2019 年(平成 31 年・令和元年)

- 5 月 30 日 ●理事会において任期満了に伴い代表理事(会長)新垣雄久及び常務理事上原兼治を互選(留任)

2020(令和 02 年)

- 3 月 世界的に流行しつつある新型コロナウイルス感染症拡大の影響により入園者数減少、収益の落ち込みが表れ始める

2021(令和 03 年)

- 4 月 1 日 ●理事会において常務理事上原兼治の退職に伴い、監事の松川満を常務理事兼事務局長、後任の監事に新垣悦男を選任
- 5 月 31 日 ●評議員会において新垣幸子理事、又吉全盛理事の退任(任期満了)を承認
- 同評議員会において他の理事、評議員、監事及び常務理事の互選
- 7 月 19 日 ●評議員会において、理事金城秀雄を選任(8 月 1 日就任)
- 7 月 20 日 ●理事会において副会長(代表理事)に理事の金城克也を選任
- 7 月 21 日 ●新垣会長死去により会長を退任

9 月 24 日 ●理事会において会長に金城克也、副会長に仲田秀光を選任(10 月 1 日就任)

2022(令和 04 年)

3 月 30 日 ●評議員会において、理事新城妙子を選任(4月1日就任))

2023(令和 05 年)

6 月 9 日 ● 理事会において任期満了に伴い代表理事(会長)金城克也、副会長に仲田秀光及び常務理事に松川満を互選(留任)

8 月 15 日 ●評議員会において、宮城篤正評議員の辞任に伴い、後任の評議員に我部政寿を選任

●同評議員会において、理事平田徳明を選任

2024(令和 06 年)

6 月 10 日 ●嘉数昇明評議員一身上の都合により退任

2025(令和 07 年)

6 月 12 日 ●評議員会において任期満了に伴い評議員(5名)、理事(8名)及び監事(2名)の選任

●同評議員会において照屋寛評議員の退任(任期満了)を承認

●同評議員会において評議員長(伊佐嘉一郎)の選定

●理事会において任期満了に伴い代表理事(会長)金城克也、副会長に仲田秀光及び常務理事兼事務局長に松川満を互選(留任)

7 月 24 日 ●評議員会において評議員上間優、評議員山入端美智子を選任